



施設の概要

施設の名称：相生通空中歩廊

(恵庭駅西口空中歩廊)

区 間：8・7・101黄金相生通～3・4・133相生通

橋 長：59.4m

有効幅員：4.0m

上部工形式：鋼3径間連続鋼床版箱桁橋

下部工形式：鋼製橋脚(φ711.2mm・φ914.4mm)

基礎形式：場所打ち杭(φ2000mm)

上屋構造：鉄骨造(延べ面積 290.76㎡)

階段室構造：鉄筋コンクリート造(延べ面積 275.29㎡)

事業費：約2.5億円

事業期間：平成24年度～平成26年度

設計・施工者：設計 パシフィックコンサルタンツ(株) 北海道支社

施工 (株)檜崎製作所 札幌支店, (株)玉川組

事業制度：社会資本整備総合交付金

(都市再生整備計画事業)

恵庭市建設部都市整備課

〒061-1498

北海道恵庭市京町1番地

TEL 0123-33-3131

FAX 0123-33-3175

e-mail toshiseibi@city.eniwa.hokkaido.jp

恵庭駅西口 空中歩廊 (ペDESTリアンデッキ)



平成27年3月23日供用開始

(平成27年3月作成)

事業の概要

恵庭駅西口空中歩廊（ペDESTリアンデッキ）は、黄金相生通（JR恵庭駅自由通路）と恵庭駅西口再開発ビル（愛称：いざりえ）を結ぶ横断歩道橋です。

J R 恵庭駅は快速電車で札幌まで 2 3 分、新千歳空港まで 1 3 分と交通利便性が高い一方で、鉄道・バス・タクシー・自転車など多くの交通による移動や乗り換えのシームレス化※が課題となっていました。

恵庭駅西口空中歩廊の開通により、交通結節機能の強化やスムーズな自動車交通、安全な歩行者環境の形成、恵庭の賑わいづくり・顔づくりにつながるものと期待されます。

アルファ恵庭駅西口再開発ビル



※シームレス化とは、乗継ぎ等の交通機関間の「継ぎ目」や交通ターミナル内の歩行や乗降に際しての「継ぎ目」を解消することにより、出発地から目的地までの移動を全体として円滑かつ利便性の高いものとする事です。

施設の特徴

特徴：1

安全・安心な歩行者空間を実現します

車と人の動線を分離



明るく見通しの良い大きなガラス面



車いすに対応したエレベーター



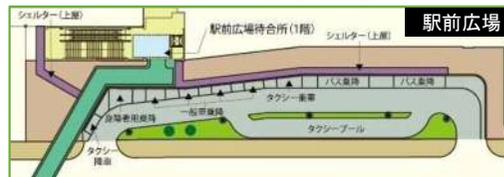
特徴：2

新たな「つながり」が生まれます

駅⇔再開発ビルの人の流れがスムーズに



多様な交通需要に対応した駅前広場
(平成27年度完成予定)



特徴：1
安全・安心

特徴：2
つながり

特徴：3
にぎわい

防犯・防災システムの設置



特徴：3

再開発ビルを核とした、地域の「にぎわい」を創出します
イベントや憩いの場となる再開発ビルのプロムナード、ホール



祝

恵庭駅西口空中歩廊開通式 式次第

開会の辞

主催者挨拶 恵庭市長 原田 裕

来賓祝辞 北海道議会議員 田中 芳憲 様

アルファコート恵庭駅西口開発株式会社

代表取締役 川村 裕二 様

テープカット

閉会の辞

渡り初め

日時 平成 27 年 3 月 23 日 (月)

午前 10 時 00 分より

場所 アルファ恵庭駅西口再開発ビル いざりえ

1階プロムナード

主催 恵庭市

恵庭駅西口空中歩廊開通式典

【 駐 車 場 案 内 図 】



ご不明な点がございましたら、下記担当までお問い合わせください。

◎恵庭駅西口周辺整備事業に関するお問い合わせ先（恵庭市 建設部 都市整備課）

【住 所】 恵庭市京町 1 番地 【e-mail】 toshiseibi@city.eniwa.hokkaido.jp

【電 話】 0 1 2 3 - 3 3 - 3 1 3 1 内線 4 5 1 5